

算 数

(小学校第 5 学年)

注 意

- 1 「はじめ」の合図があるまで、中の問題を見てはいけません。
- 2 この問題には、じょうぎ、コンパスが必要です。
- 3 下のらんに、組、出席番号、名前を書きましょう。
- 4 「はじめ」の合図があったら、別に配られているかい答用紙に、組、出席番号、名前を書き、「A問題（基本）」からはじめましょう。
- 5 問題用紙は、全部で 1 0 ページあります。
「A問題（基本）」は、7 ページで、問題は **5** まであります。
「B問題（活用）」は、3 ページで、問題は **2** まであります。
- 6 問題に取り組む時間のめやすは、「A問題」が 2 5 分、「B問題」が 1 5 分です。
時間に気をつけてときましょう。
早く終わったら、先に進んでといっても、もとにもどってといってもかまいません。
- 7 答えは、かい答用紙の決められた場所に、はっきりと書きましょう。
- 8 印刷がはっきりしなくて読めないときは、だまって手をあげましょう。
問題の内容などのしつ問には答えられません。

	問題番号	時 間
A問題（基本）	1 2 3 4 5	2 5 分
B問題（活用）	1 2	1 5 分
合 計		4 0 分

5 年	組	番	名前
-----	---	---	----

A 問 題

時間 (2 5 分)

1 次の (1) ～ (8) の問題に答えましょう。

(1) $90 \div 6$ を計算しましょう。

(2) $2.34 + 9$ を計算しましょう。

(3) $3 - 1.7$ を計算しましょう。

(4) 0.25×4 を計算しましょう。

- (5) $\square + 8 \div 4 = 6$ の $\square$ にあてはまる数を次のア～ウの中から1つ選び，記号で答えましょう。

ア 4 イ 8 ウ 16

- (6) 次の数の中で，2番目に大きい数を答えましょう。

$$2 \quad 1\frac{1}{5} \quad \frac{3}{5} \quad \frac{8}{5}$$

- (7) 数字がかいてある4枚のカード $\boxed{0}$ $\boxed{4}$ $\boxed{5}$ $\boxed{7}$ をならべて，4けたの数をつくれます。カードをならべたときにできる4けたの数が，百のくらいまでのがい数で4500になるようにするとき，次のア～エにあてはまる数を答えましょう。

ア	イ	ウ	エ
---	---	---	---

- (8) 次の数を数字でかきましょう。

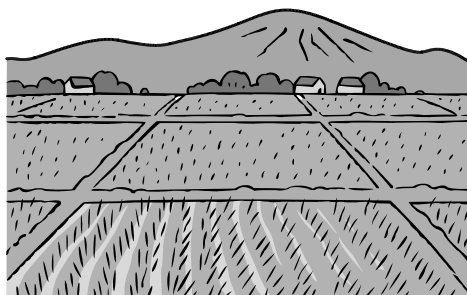
三百六億四千万

2 次の(1)～(3)の問題に答えましょう。

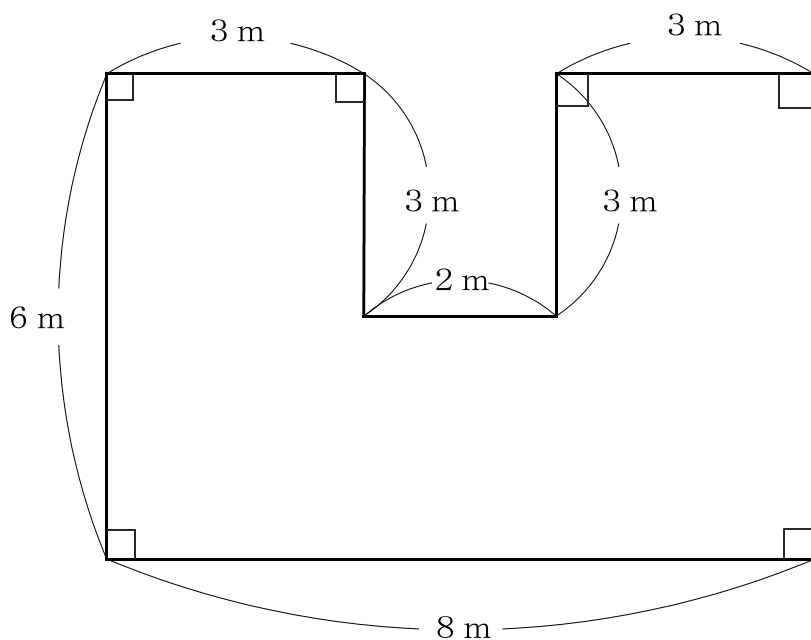
(1) 次のうち、面積が 64 m^2 に最も近いと考えられるものはどれですか。次のア～エの中から1つ選び、記号で答えましょう。

- ア 算数の教科書の表紙の面積
- イ 教室の子ども用のつくえの面積
- ウ 教室の黒板の面積
- エ 教室のゆかの面積

(2) 1 ha (ヘクタール) は、何 m^2 でしょう。



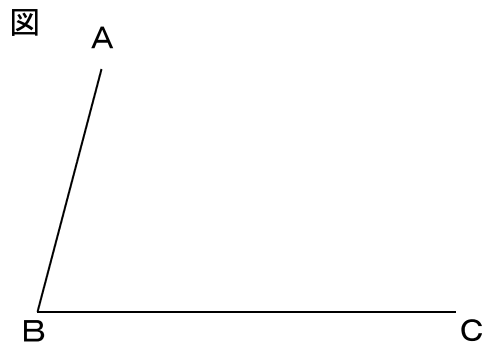
(3) 次の図形の面積を求めましょう。



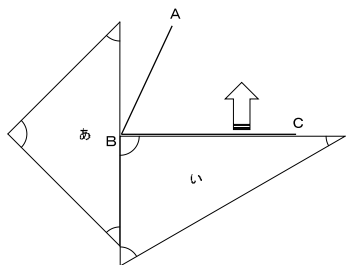
3 後の(1)，(2)の問題に答えましょう。

(1) 右の図のように，平行四辺形がとちゅうまでかいてあります。

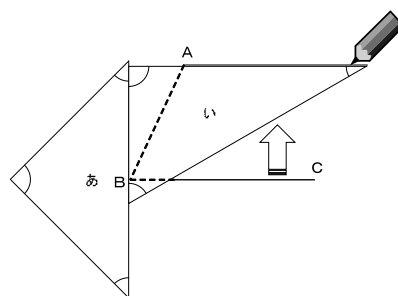
つばきさんは，1組の三角じょうぎを使って，残りの辺を1～4の順にかきました。



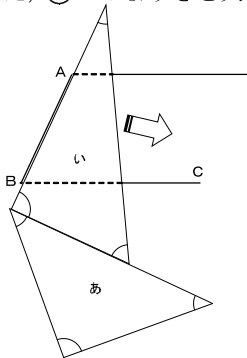
1 次のようにじょうぎをおき，㊦のじょうぎを手でおさえ，㊩のじょうぎを矢印の方に動かす。



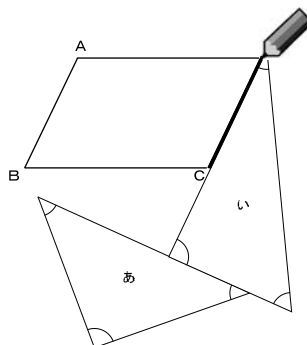
2 ㊩のじょうぎを点Aのところでとめ，点Aを通る辺をかく。



3 次のようにじょうぎをおき，㊦のじょうぎを手でおさえ，㊩のじょうぎを矢印の方に動かす。



4 ㊩のじょうぎを点Cのところでとめ，点Cを通る辺をかくと，平行四辺形ができる。

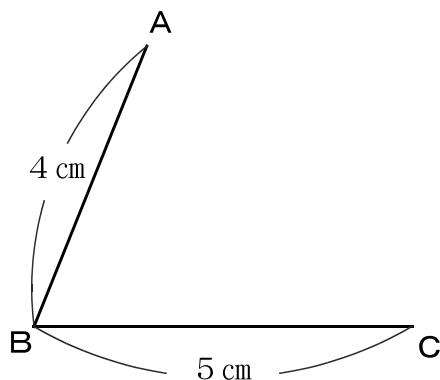


① つばきさんのかき方で，平行四辺形をかくことができるわけを，次のア～エの中から1つ選び，記号で答えましょう。

- ア 平行四辺形の向かい合う辺は平行だから。
- イ 平行四辺形の向かい合う辺の長さは等しいから。
- ウ 平行四辺形の向かい合う角の大きさは等しいから。
- エ 平行四辺形の2つの対角線は，それぞれのまん中の点で交わるから。

- ② つばきさんのかき方とは別のかき方で、コンパスとじょうぎを使って、平行四辺形 **A B C D** を完成させましょう。

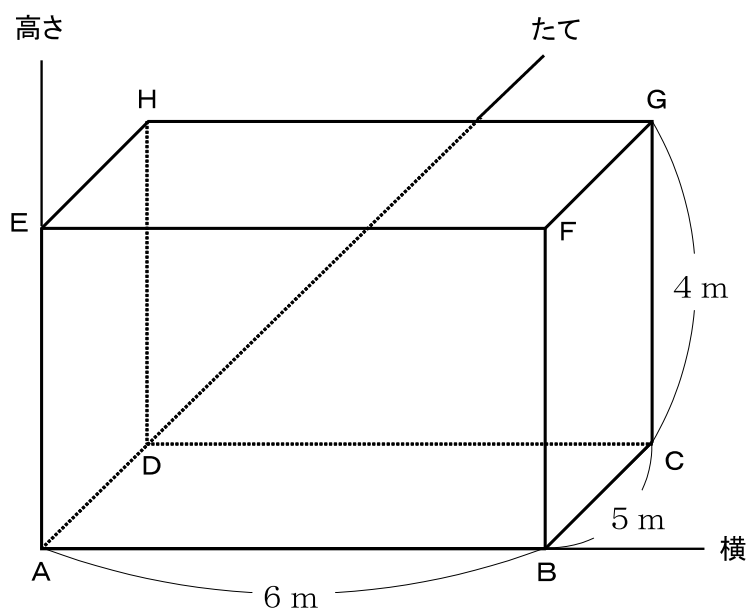
かい答用紙にある図に続けてかき，コンパスの線は消さずに残しておきましょう。



- (2) 下の直方体で頂点^{ちやうてん}**E**の位置は，頂点**A**をもとにすると，次のように表すことができます。

頂点**E**（横 0 m， たて 0 m， 高さ 4 m）

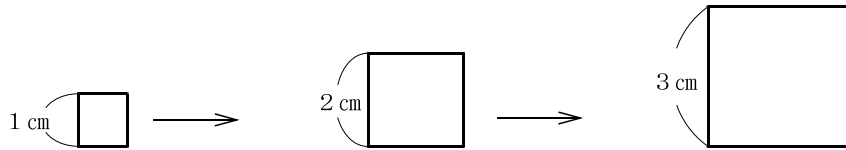
頂点**G**の位置を表しましょう。



頂点**G**（横 m， たて m， 高さ m）

4 1 辺の長さをいろいろ変えて正方形をかきます。

- (1) 1 辺の長さを 1 cm, 2 cm, 3 cm・・・とふやしていくと, 正方形のまわりの長さはどのように変わりますか。表のあいているところに数をかきましょう。

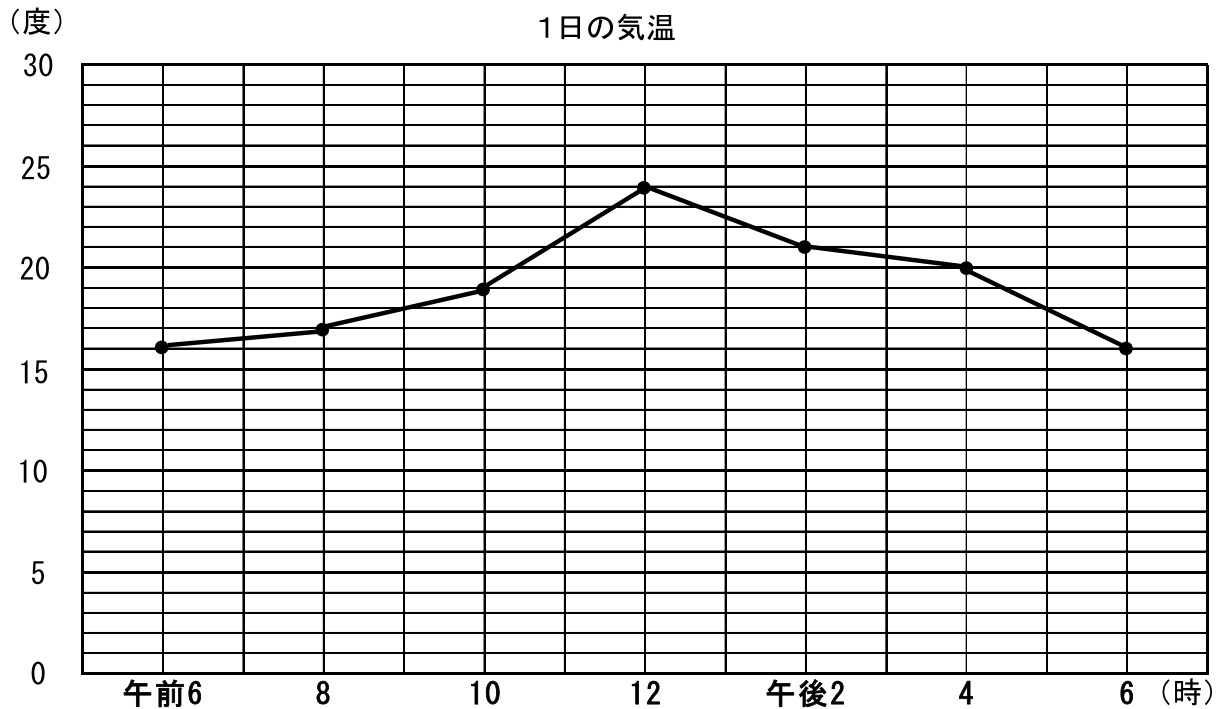


1 辺の長さ (cm)	1	2	3	4	5	
まわりの長さ (cm)						

- (2) 1 辺の長さを□cm, まわりの長さを△cmとして, □と△の関係を式にかきましょう。

- (3) 1 辺の長さが 2 5 cm のとき, まわりの長さは何cmになるか答えましょう。

- 5 次の折れ線グラフは、2時間ごとの気温を調べたものです。下の(1)～(3)の問題に答えましょう。



- (1) 午前10時の気温は何度でしょう。
- (2) 2時間ごとの気温の下がり方がいちばん大きいのは、午前、午後の何時から何時までの間でしょう。
- (3) 次のア～エの中から、折れ線グラフで表すとよいものを1つ選びましょう。

- ア 各学級の本のかし出しさっ数
- イ 小学校の学年ごとの子どもの数
- ウ 水を温めている時の水の温度の変わり方
- エ 学校で子どもがけがをした場所とその人数

B 問 題

時間 (1 5 分)

- 1 右の図は、2017年4月のカレンダーです。
ひなたさんのお姉さんであるやすよさんが、
カレンダーに自分のたん生日を、□でかこみました。

次の会話を読んで、下の問題に
答えましょう。



2017年4月

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30						

やすよさん：私のたん生日の4月23日は、日曜日だね。

ひなたさん：ところで、お姉ちゃんの来年のたん生日は、何曜日か分かる？

やすよさん：ええ、もちろん、分かるよ。来年の私のたん生日は、月曜日よ。

ひなたさん：どうして、すぐ分かるの？お姉ちゃん、教えて。

やすよさん：じゃあ、ヒントをあげるね。

同じ曜日は1週間後にくるよね。つまり、7日たてば同じ曜日がくるということ。

ひなたさん：うん、それは分かるよ。でも、それだけじゃ、よく分からないよ。

やすよさん：そうね、例えば、私のたん生日の100日後の曜日は $100 \div 7$ で求められるね。答えは、14あまり2。つまり、日曜日の2日後と同じ曜日だから、火曜日になるというわけよ。

同じように考えれば、1年後（365日後）の自分のたん生日の曜日が分かるね。だから、来年の私のたん生日は、月曜日なのよ。

なぜ、やすよさんは、すぐに来年のたん生日が月曜日になると答えることができたのでしょうか。

~~~~~のように、言葉や式を使って、来年のたん生日が月曜日になることを説明しましょう。

- 2 子ども会で募金活動をしています。4日間での目標金がかくは、10000円でした。4日間で集まった金がかくは、次の表のとおりです。

4日間で集まった金がかく

| 曜日       | 月曜日  | 火曜日  | 水曜日  | 木曜日  |
|----------|------|------|------|------|
| 金がかく (円) | 1749 | 1988 | 2324 | 2823 |

次の会話を読んで、あとの(1)～(3)の問題に答えましょう。



集まった金のかくの合計は、目標に達していますか。



目標に達しているかどうかなら、およその数にして計算すればわかります。

およその数にする方法は、次の3通りがあります。

- ・ 四捨五入する
- ・ 切り捨てる
- ・ 切り上げる



切り捨てて、千の位までのおよその数にして計算すると、次のようになります。

|          |                                                 |         |         |         |
|----------|-------------------------------------------------|---------|---------|---------|
| 実際の数     | 1 7 4 9                                         | 1 9 8 8 | 2 3 2 4 | 2 8 2 3 |
|          | ↓                                               | ↓       | ↓       | ↓       |
| およその数の計算 | 1 0 0 0 + 1 0 0 0 + 2 0 0 0 + 2 0 0 0 = 6 0 0 0 |         |         |         |

実際の数より小さい数にして和が6000だから、集まった金のかくの合計が6000円以上になることがわかります。

- (1) 四捨五入して計算します。次の①の式に入る数と、②に入る数をかきましよう。



四捨五入して、千の位までのおよその数にして計算すると、次のようになります。

|          |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   |         |         |         |
|----------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------|---------|---------|
| 実際の数     | 1 7 4 9                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           | 1 9 8 8 | 2 3 2 4 | 2 8 2 3 |
|          | ↓                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 | ↓       | ↓       | ↓       |
| およその数の計算 | <div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="border: 1px solid black; width: 80px; height: 30px; margin-right: 5px;"></div> <div style="margin: 0 5px;">+</div> <div style="border: 1px solid black; width: 80px; height: 30px; margin-right: 5px;"></div> <div style="margin: 0 5px;">+</div> <div style="border: 1px solid black; width: 80px; height: 30px; margin-right: 5px;"></div> <div style="margin: 0 5px;">+</div> <div style="border: 1px solid black; width: 80px; height: 30px; margin-right: 5px;"></div> <div style="margin: 0 5px;">=</div> <div style="border: 1px solid black; width: 50px; height: 30px; text-align: center;">②</div> </div> |         |         |         |
|          | ①                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |         |         |         |

実際の数に近い数にして和が②だから、集まった金のかくの合計が約②円であることはわかります。

- (2) 4日間での目標金がかくは、10000円です。切り上げて計算します。次の③に入るふさわしい文を、下のア～エの中から1つ選び、記号で答えましょう。



まなぶ

切り上げて、千の位までのおよその数にして計算すると、次のようになります。

|              |                                                   |         |         |         |
|--------------|---------------------------------------------------|---------|---------|---------|
| じっさい<br>実際の数 | 1 7 4 9                                           | 1 9 8 8 | 2 3 2 4 | 2 8 2 3 |
|              | ↓                                                 | ↓       | ↓       | ↓       |
| およその数の計算     | 2 0 0 0 + 2 0 0 0 + 3 0 0 0 + 3 0 0 0 = 1 0 0 0 0 |         |         |         |
|              | ③                                                 |         |         |         |

ことがわかります。

- ア 実際の数より大きい数にした和が10000だから、目標に達している  
 イ 実際の数より大きい数にした和が10000だから、目標に達していない  
 ウ 実際の数より小さい数にした和が10000だから、目標に達している  
 エ 実際の数より小さい数にした和が10000だから、目標に達していない

- (3) 金曜日から来週の月曜日までの間の目標金がかくも、10000円です。日曜日までの3日間で集まった金がかくは、次の表のとおりです。

3日間で集まった金がかく

| 曜日       | 金曜日  | 土曜日  | 日曜日  |
|----------|------|------|------|
| 金がかく (円) | 2121 | 2538 | 3011 |

みらいさんは、目標を達成するため来週月曜日に、およそいくらお金が集まればよいかを、次のように考えました。



みらい

3日間で集まった金のかくの合計を、次のように計算します。

|          |                                       |         |         |
|----------|---------------------------------------|---------|---------|
| 実際の数     | 2 1 2 1                               | 2 5 3 8 | 3 0 1 1 |
|          | ↓                                     | ↓       | ↓       |
| およその数の計算 | 2 0 0 0 + 2 0 0 0 + 3 0 0 0 = 7 0 0 0 |         |         |

目標の10000円に達するには、来週月曜日に3000円集まればよいはずです。

実際の数で計算しなくても、来週月曜日に3000円集まればよいことがわかるのはなぜですか。そのわけを、言葉と数を使ってかきましょう。